

令和6年度 職員向け 地域経済分析システム－RESAS－ 活用研修の実施について

EBPMの取り組み強化のため 地域経済分析システム－RESAS－ の活用研修を実施します。

RESAS 研修概要

【目 的】

・根拠に基づく政策立案（EBPM）の取り組みを強化するため、職員自ら統計データを入手・活用するために必要な知識と統計リテラシーの向上を図ることを目的とし、職員研修を実施する。

【研修日時・場所】

- 1部 講義 令和6年11月28日（木） 特別会議室
① 9：00～12：00（午前の部）
② 13：30～16：30（午後の部）
- 2部 実践 研修終了後～令和7年2月中
・研修終了後、後日テーマに沿って郡山市の現状について分析を行い、分析結果を経済産業省東北経済産業局へ提出（政策統計課経由）し、添削・助言等を受け分析内容にブラッシュアップを行います。
・テーマは「人口」「産業」「観光」など
・分析はA4サイズ10枚程度（テーマ、分析のボリュームは調整あり）

【対 象】

- 1部 ・郡山市職員（各所属から1名）
・郡山市以外のこおりやま広域圏自治体職員（希望者）
- 2部 ・郡山市職員の希望者、政策統計課からの推薦

【開催の方法】

- ・集合とオンラインのハイブリット形式
（集合においては午前、午後とも50名程度）

【講 師】

- ・経済産業省東北経済産業局職員 2～3名

【費 用】

- ・経済産業省のRESAS活用・現状分析支援事業活用のため、旅費、講師謝礼の支出なし

※RESAS（リーサス）とは

地域経済に関する様々なビッグデータを、インターネット上でわかりやすく「見える化」したシステムです。官民の様々なビッグデータが搭載されていて、元気な地域づくりのヒントになります。

政府統計データを提供している主なサイト

統計ツール・データソース	特徴
 政府統計の総合窓口	各府省等が公表する各種統計情報を一斉取得できる 政府統計のポータルサイト
	主要な統計データをグラフ表示、あるいはデータ取得出来る統計ツール
	地図上に統計情報を描写出来る統計ツール （描写の際はjSTAT MAPを活用）
	地域経済に関連する様々なビッグデータを「見える化」する統計ツール
	データにより地域課題を捉え、分析・考察することをサポートし、施策目標の達成を後押しするプラットフォーム
マイクロデータ （調査票情報）	行政機関が実施した統計調査の、集計前の個票形式のデータ（世帯単位・事業所単位等）※利用にあたっては「二次利用」に係る所定の手続きが必要

2024.10.7開催 総務省統計局 政府統計の総合窓口e-Stat研修資料より

上記① 政府統計の総合窓口e-Stat、統計ダッシュボード、統計GISについては令和6年10月7日（月）に研修会を実施しました。
（現在も研修内容を動画配信中）

上記② RESAS令和6年11月28日（木）は②のRESASについての研修を実施します。